

＋◆◇  
エコ通勤メールマガジン 第 33 号(2026.7.16)

発行:エコ通勤優良事業所認証制度事務局  
(国土交通省大臣官房参事官(交通産業)及び  
公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団(エコモ財団))

＋◇◆＋

◇◆主な内容◆◇

●寄稿、取組み紹介

●「第 16 回 EST 脱炭素交通大賞」の募集要項を掲載しました！【EST 普及委員会、エコモ財団】

[https://www.estfukyu.jp/award/award16\\_application/](https://www.estfukyu.jp/award/award16_application/)

●国際園芸博の交通混雑緩和へ 9 月に TDM トライアル実施します【GREEN EXPO 2027 交通円滑化推進会議】

<https://expo2027tdm.city.yokohama.lg.jp/>

◇◆目次◆◇ (クリックすると各記事のページにジャンプします。)

1. 寄稿 1(エコ通勤優良事業所認証制度認証事業所より)

「広島市におけるエコ通勤の取組」

【広島市 環境局 温暖化対策課】

2. 現在の累計認証登録数

- エコ通勤優良事業所認証登録数
- うち長期継続認証事業所(満 10 年以上)

3. 新規認証登録事業所の取組み紹介

- 2026 年 4 月 30 日付けで認証登録された事業所
- 2026 年 5 月 29 日付けで認証登録された事業所

4. 長期継続認証事業所の紹介

- 2026 年 4 月 30 日付けで長期継続認証された事業所
- 2026 年 5 月 29 日付けで長期継続認証された事業所
- 2026 年 6 月 30 日付けで長期継続認証された事業所

5. ニュース／トピックス

- 「第 16 回 EST 脱炭素交通大賞」の募集要項を掲載しました！【EST 普及委員会、エコモ財団】
- 令和 8 年度 奥入瀬自然博物館(マイカー交通規制)の実施日程について【一般社団法人十和田奥入瀬観光機構】

- モビリティマネジメントについて学ぶ出前講座【横浜市】
- 令和 8 年度 さいたま市みんなののりものポスターコンクールを開催します！【さいたま市】
- 「エコ通勤応援バス」運行開始！ ～環境保全に取り組む 6 社(団体)とお披露目会を開催～【伊予鉄バス】
- 令和8年度「スローライフ京都」大作戦プロジェクト推進会議の開催【京都市】
- 省エネルギー設備を導入される中小企業者の方に、補助金を交付します【沼津市】
- 鳥取県エコ・アクション・ポイント制度を 7 月 1 日からスタートします！【鳥取県】
- スマートモビリティプラットフォームの構築・スマートモビリティ国際フォーラム in 東京」を開催【一般財団法人計量計画研究所(IFS)】
- 「公用車を活用した EV カーシェアリング実証事業」を開始【滋賀県・NTT 西日本株式会社・株式会社 REXEV】
- 国際園芸博の交通混雑緩和へ 9 月に TDM トライアル実施します【GREEN EXPO 2027 交通円滑化推進会議】
- 「四国まるごと公共交通利用促進キャンペーン2026」を実施します！【四国運輸局】
- 令和 8 年度「夏のオフピーク通勤推進期間」を設けます【東京都】
- 公共交通おでかけキャンペーン【北九州市】

北九州市では、市民の皆さまを対象に、外出機会の創出と、公共交通の利用定着を目指し、バスやタクシーなどの公共交通機関がおトクに利用できるキャンペーンを行います。

[https://www.city.kitakyushu.lg.jp/contents/080\\_00020.html](https://www.city.kitakyushu.lg.jp/contents/080_00020.html)

## 6. イベント情報

## 7. その他



---

## 1. 寄稿 1(エコ通勤優良事業所認証制度認証事業所より)

### 「広島市におけるエコ通勤の取組」

【広島市 環境局 温暖化対策課】

毎日の通勤。皆さんはどのような手段で移動されていますか。

“いつもと同じルート” “いつもと同じ移動手段” が当たり前になってはいないでしょうか。

広島市は、路面電車やバス、新交通システムのアストラムラインなど、多様な公共交通ネットワークを有する都市です。一方で、通勤をはじめとする日常の移動手段としては、自動車への依存度が高い状況にあり、朝夕の慢性的な交通渋滞や温室効果ガスの排出といった課題も生じています。

こうした状況を踏まえ、本市では、公共交通の利用促進や徒歩・自転車への転換の働きかけを通じ、環境に配慮した通勤行動（エコ通勤）の推進に取り組んでいます。

まず、行政自らの取組として、市職員においては、マイカー通勤を抑制するため、通勤用駐車場は設けず、公共交通機関や徒歩・自転車による通勤を基本としています。

また、通勤のあり方そのものを見直す取組として、テレワーク制度の活用による通勤機会の削減や時差出勤制度による出勤時間の分散化にも積極的に取り組んでいます。

次に、クルマに依存するライフスタイルを見直し、移動手段について考えるきっかけを提供する取組として、毎月 2 日・12 日・22 日を「マイカー乗るまあいデー」と定め、一人ひとりが交通や環境問題を考え、できる範囲でクルマの利用を控えて徒歩や自転車、公共交通を利用するなど、環境にやさしい交通行動をとるよう、広く呼びかけています。

令和 7 年度は、市役所や商業施設のデジタルサイネージでの広報や市内企業へのチラシの配布、交通・環境関連イベントでの啓発グッズの配付等により周知を行いました。こうした取組による意識啓発が、環境に配慮した通勤行動につながるものではないかと考えています。

このほか、歩く機会の創出を目的として、職員に対し徒歩の実践を促す「徒歩の日」の取組を行っています。職員向け福利厚生ホームページ等において、ウォーキングコースのを紹介やしたり、昼休みなどを利用した日常生活の中での「歩くこと」を促す後押しをしています。「歩くこと」は、誰もが気軽に取り組みやすい移動手段の一つで、「ひと一駅分歩く」「少し遠回りする」といった身近な行動が、エコ通勤への転換の出発点になります。

さらに、広島広域圏内の経済活動及び住民の地域活動の活性化を図る目的で創設された地域通貨である広島広域都市圏ポイント（通称「としぽ」と言っています。）を活用した取組も行ってい

ます。スマートフォンにインストールした当ポイント用のアプリと連動して歩数を計測し、歩数目標を達成した利用者の方にポイントを付与する取組で、移動や健康づくりの取組がポイントとして可視化される仕組みとなっており、日常の行動変容につながっています。

最後になりますが、このような取組を地道に進めていくことで、本市のような自動車利用の割合が高い地域や、公共交通との役割分担が課題となっている地域などでは、温室効果ガス排出量の削減だけでなく、公共交通の利用促進や交通渋滞の緩和に寄与することで、移動環境の向上につながります。

こうした移動環境の改善は、誰もがより住みやすいまちの実現、さらには住み続けたいと思えるまちづくりにもつながる重要な取組と考えており、今後も、エコ通勤の普及等に向けた様々な取組を着実に積み重ねていきます。

(まあデーくん)



(アストラムライン)



---

## 2. 現在の累計認証登録数

### ●エコ通勤優良事業所認証登録数

421 件 835 事業所(2026 年 6 月 30 日現在)

### ●うち長期継続認証事業所(満 10 年以上)

127 件 423 事業所(2026 年 6 月 30 日現在)

※件: 単独申請の事業所数と共同申請の代表事業所数を足しあわせた数

※事業所: 単独申請の事業所数と共同申請の全事業所数を足しあわせた数

### ●エコ通勤優良事業所認証登録事業所一覧(最新):

[http://www.ecomo.or.jp/environment/ecommuters/data/ecommuters\\_sougou\\_ichiran.pdf](http://www.ecomo.or.jp/environment/ecommuters/data/ecommuters_sougou_ichiran.pdf)

---

## 3. 新規認証登録事業所の取り組み紹介



直近 3 ヶ月間に新規認証登録された事業所は、以下の通りです。

(都道府県別に北から順に、また都道府県内にあっては、登録番号順に記載しています。)

### ●2026 年 4 月 30 日付けで認証登録された事業所

【ユーサービス株式会社 名古屋支店 他 7 事業所】

☐ 登録番号 23-0147-1~8

☐ 愛知県刈谷市(中部運輸局)

☐ 取り組み内容の概要:

- ・パンフレットやメールの配付
- ・自転車通勤者への補助制度導入

【株式会社 三宅組】

☐ 登録番号 23-0149

☐ 愛知県豊田市(中部運輸局)

☐ 取り組み内容の概要:

- ・コミュニケーション・アンケートの実施

【関西エアポート株式会社】

- ☐登録番号 27-0039
- ☐大阪府泉佐野市(近畿運輸局)
- ☐取組み内容の概要:
  - ・パンフレットやメールの配付
  - ・在宅勤務制度の導入

●2026 年 5 月 29 日付けで認証登録された事業所

【Enneagram 株式会社】

- ☐登録番号 23-0150
- ☐愛知県名古屋市(中部運輸局)
- ☐取組み内容の概要:
  - ・パンフレットやメールの配付
  - ・在宅勤務制度の導入

【長久手市役所】

- ☐登録番号 23-0151
- ☐愛知県長久手市(中部運輸局)
- ☐取組み内容の概要:
  - ・パンフレットやメールの配付 / ・相乗り制度の導入
  - ・時差出勤制度の導入 / ・駐輪場の設置
  - ・在宅勤務制度の導入

【株式会社カメオタビー】

- ☐登録番号 27-0040
- ☐大阪府大阪市(近畿運輸局)
- ☐取組み内容の概要:
  - ・パンフレットやメールの配付・掲示
  - ・マイカー通勤の禁止

なお、既に認証・登録済みの事業所のうち、「エコ通勤取組み事例紹介」のご提出があった事業所、あるいは本メールマガジンで取組み内容の概要をご紹介します承認の得られた事業所は、以下のページでご紹介しております。取組みの参考情報として是非ご覧ください。

<http://www.ecomo.or.jp/environment/ecommuters/case.html>

#### 4. 長期継続認証事業所の紹介

直近 3 ヶ月間に更新審査を終え、新たに長期継続認証された事業所は、以下の通りです。  
(都道府県別に北から順に、また都道府県内にあつては、登録番号順に記載しています。)

##### ●2026 年 4 月 30 日付けで長期継続認証された事業所

###### □新規認証登録から満 10 年を迎えた事業所

： 通常のロゴマークをブロンズ色で囲んだ「長期継続認証ロゴマーク  
(満 10 年以上 20 年未満)」を使用できます。



| 登録番号    | 事業所名       | 市区町村   | 登録日       |
|---------|------------|--------|-----------|
| 25-0024 | 滋賀県南部土木事務所 | 滋賀県草津市 | 2016/4/28 |

##### ●2026 年 5 月 29 日付けで長期継続認証された事業所

###### □新規認証登録から満 10 年を迎えた事業所

： 通常のロゴマークをブロンズ色で囲んだ「長期継続認証ロゴマーク  
(満 10 年以上 20 年未満)」を使用できます。



| 登録番号    | 事業所名     | 市区町村   | 登録日       |
|---------|----------|--------|-----------|
| 08-0014 | 土浦市役所    | 茨城県土浦市 | 2016/4/28 |
| 34-0006 | サンデン株式会社 | 広島県福山市 | 2016/5/31 |

##### ●2026 年 6 月 30 日付けで長期継続認証された事業所

###### □新規認証登録から満 10 年を迎えた事業所

： 通常のロゴマークをブロンズ色で囲んだ「長期継続認証ロゴマーク  
(満 10 年以上 20 年未満)」を使用できます。



| 登録番号    | 事業所名           | 市区町村    | 登録日        |
|---------|----------------|---------|------------|
| 14-0006 | 東洋埠頭株式会社 東扇島支店 | 神奈川県川崎市 | 2015/12/28 |

---

## 5. ニュース／トピックス

### ●「第 16 回 EST 脱炭素交通大賞」の募集要項を掲載しました！【EST 普及委員会、エコモ財団】

EST 普及推進委員会とエコモ財団は、交通分野の脱炭素化を推し進めることを目的に、地域の交通環境対策に関する取り組み事例を発掘し、優れた取り組みの功績や努力を表彰する「EST 交通環境大賞」を発展的に継承し、今回から名称変更した「第 16 回 EST 脱炭素交通大賞」の募集要項を掲載しました。最も優れた取り組みには、国土交通大臣賞・環境大臣賞を授与します。運輸・交通分野で環境にやさしい交通を目指す取り組みをされている全国各地の団体等から広くご応募ください。応募期間は 7 月 15 日～10 月 15 日です。

また、7 月 22 日(水)には、応募説明会及び第 51 回 EST 脱炭素交通創発セミナー「交通分野の脱炭素化の最前線」を 7 月 22 日にオンライン開催します。募集要項・審査に関する説明に加え、過去に「EST 交通環境大賞」を受賞した、伊勢地域公共交通会議、一般社団法人陸前高田グリーンスローモビリティ・陸前高田市、第一交通産業株式会社の 3 団体からの取組紹介も行います。

[https://www.estfukyu.jp/award/award16\\_application/](https://www.estfukyu.jp/award/award16_application/)

### ●令和 8 年度 奥入瀬自然博物館(マイカー交通規制)の実施日程について【一般社団法人十和田奥入瀬観光機構】

奥入瀬十和田利活用協議会および奥入瀬溪流エコツーリズムプロジェクト実行委員会では、奥入瀬溪流の自然環境保全と渋滞解消を目的に、平成 15 年から継続して国道 102 号奥入瀬溪流区間のマイカー交通規制を実施しております。本事業は、青楓山バイパス開通後の未来を見据え、溪流沿いを「まるごと自然博物館」として体験いただくことを目指し、その実現に向けた取り組みとして行う社会実験の一環です。

令和 8 年度においては、例年の 10 月下旬から時期を 1 ヶ月以上前倒しし、9 月 7 日(月)から 13 日(日)の期間で実施いたします。

<https://prt-times.jp/main/html/rd/p/000000237.000067262.html>

### ●モビリティマネジメントについて学ぶ出前講座【横浜市】

横浜市では、主に市内の小学校を対象とし、モビリティマネジメントについて学ぶ出前講座を、平成 24 年度から行っています。内容については、学校の先生とも事前調整を行い、「環境」、「福祉」、「キャリア」などの視点から授業を行っています。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/kotsu/chiikikokyo/tsukau/mobility/mmdemaekouza.html>

●令和8年度さいたま市みんなののりものポスターコンクールを開催します！【さいたま市】

さいたま市では、就学児～小学生を対象に「バス、電車、タクシー」の絵を自由に描いていただくポスターコンクールを通して、公共交通機関の魅力を再発見し、お子様、ご家庭の方、ご友人に興味を持っていただき、公共交通の利用促進を図るために実施しています。

<https://www.city.saitama.lg.jp/001/010/018/015/004/p130387.html>

●「エコ通勤応援バス」運行開始！ ～環境保全に取り組む6社(団体)とお披露目会を開催～  
【伊予鉄バス】

伊予鉄バスは、環境負荷の少ない通勤手段の普及促進と、地域における環境意識の向上を目的とした「エコ通勤応援バス」について、賛同企業・団体の募集を行ってまいりました。このたび、6社(団体)からお申込みをいただき、運行を開始しました。申込企業・団体名をバス車両に掲載するとともに、その料金の一部を公益財団法人愛媛の森林基金へ寄付いたします。

[https://www.iyotetsu.co.jp/topics/press/2026/0518\\_bet6.pdf](https://www.iyotetsu.co.jp/topics/press/2026/0518_bet6.pdf)

●令和8年度「スローライフ京都」大作戦プロジェクト推進会議の開催【京都市】

京都市では、「歩くまち・京都」総合交通戦略2021の3つの柱の一つである「ライフスタイル」の取組として、過度なクルマ利用を控え、徒歩や公共交通による移動を優先するよう、自発的な交通行動の変化を促すモビリティ・マネジメントを推進するため、市民の皆様や関係団体、行政で構成する「スローライフ京都」大作戦推進会議を設置しております。

<https://www.city.kyoto.lg.jp/tokei/page/0000353457.html>

●省エネルギー設備を導入される中小企業者の方に、補助金を交付します【沼津市】

沼津市では、地球温暖化の主な原因である二酸化炭素の排出量削減を図るため、環境への配慮に関し自主的な管理に取り組む中小企業者のみなさまが実施する省エネルギー設備の導入に対し補助金を交付します。「エコ通勤優良事業所」として認証・登録されている事業所も補助金の対象となります。

[https://www.city.numazu.shizuoka.jp/kurashi/sumai/kankyo/jigyousha/ondanka\\_hojyo.htm](https://www.city.numazu.shizuoka.jp/kurashi/sumai/kankyo/jigyousha/ondanka_hojyo.htm)

●鳥取県エコ・アクション・ポイント制度を7月1日からスタートします！【鳥取県】

鳥取県では、環境と健康を守りながら快適で便利に暮らすライフスタイルへの転換を促進するため、身近な環境配慮行動にポイントを付与する「鳥取県エコ・アクション・ポイント」制度を開始します。

<https://www.pref.tottori.lg.jp/ecoactionpoint/>

●「スマートモビリティプラットフォームの構築・スマートモビリティ国際フォーラム in 東京」を開催【一般財団法人計量計画研究所(IFS)】

一般財団法人計量計画研究所では、2026 年 8 月 25 日(火)に、スマートモビリティプラットフォームの構築の鍵となる、データガバナンスとデータスペースに関して、専門家・実務者とともに課題と展望を議論するシンポジウムを開催します。

<https://www.ifs.or.jp/archives/6265>

●「公用車を活用した EV カーシェアリング実証事業」を開始【滋賀県・NTT 西日本株式会社・株式会社 REXEV】

滋賀県、NTT 西日本株式会社 滋賀支店、株式会社 REXEV は、2026 年 7 月 7 日(火)より、電気自動車(以下、「EV」)を県職員と県民・観光客がシェアリングする「公用車を活用した EV カーシェアリング実証事業」を開始します。休日等には使われていない公用車を、県民や観光客の方が、カーシェアとしてお使いいただけるサービスです。

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000612.000032702.html>

●国際園芸博の交通混雑緩和へ 9 月に TDM トライアル実施します【GREEN EXPO 2027 交通円滑化推進会議】

非常に多くの来場が予測されている会期終盤の 1 年前に当たる 2026 年 9 月 7 日(月)～13 日(日)に、TDM トライアルを実施します。

実際に TDM を実施し、取組状況や課題等を検証しながら、TDM トライアルの周知により「GREEN×EXPO 2027 TDM」の認知度向上を図ります。

<https://expo2027tdm.city.yokohama.lg.jp/>

●「四国まるごと公共交通利用促進キャンペーン2026」を実施します！【四国運輸局】

四国公共交通利用促進協議会(事務局:四国運輸局)では、公共交通への理解を深め、利用を促すことを目的として、令和 8 年 7 月 13 日(月)から 10 月 30 日(金)までの間、「四国まるごと公共交通利用促進キャンペーン 2026」を実施します。

本キャンペーンでは、四国 4 県各地で公共交通を身近に感じていただくためのイベント・キャンペーンを実施するほか、四国地域の小学生を対象に公共交通をテーマとした絵画コンクールを実施します。

<https://www.tb.mlit.go.jp/shikoku/newsrelease/2017/2026-0709-1400-3.html>

●令和 8 年度「夏のオフピーク通勤推進期間」を設けます【東京都】

東京都は、快適通勤の実現に取り組むため、オフピーク通勤やテレワークをはじめとする「スムーズビズ」の取組を展開しています。会社での働き方や勤務の仕組みが変化する中、改めてオフピーク通勤の定着に向け、今年の夏も「オフピーク通勤推進期間」を設定し、7 月 10 日（金）から 9 月 11 日（金）まで実施します

<https://www.metro.tokyo.lg.jp/information/press/2026/07/2026071005>

●公共交通おでかけキャンペーン【北九州市】

北九州市では、市民の皆さまを対象に、外出機会の創出と、公共交通の利用定着を目指し、バスやタクシーなどの公共交通機関がおトクに利用できるキャンペーンを行います。

[https://www.city.kitakyushu.lg.jp/contents/080\\_00020.html](https://www.city.kitakyushu.lg.jp/contents/080_00020.html)

---

## 6. イベント情報

※イベントの内容・開催日時が変更になる場合があります。最新の情報は主催者のホームページ等でご確認ください。

### ●TOKYO GX ACTION MUSEUM

日程:2026 年 7 月 25 日(土)～7 月 26 日(日) 11:00～20:00

場所: 東京ビッグサイト 西 1～4 ホール

主催: 東京都

<https://tokyo-gx-action.jp/event2026/>

### ●国土交通省 こども霞が関見学デー 2026

日時:2026 年 7 月 29 日(水) 30 日(木) 10:00～16:00

場所:実地(国土交通省会場)

主催:国土交通省

[https://www.mlit.go.jp/report/press/kanbo01\\_hh\\_000304.html](https://www.mlit.go.jp/report/press/kanbo01_hh_000304.html)

### ●第 2 回交通を題材とした教育(モビリティ・マネジメント教育)に関わる情報交換会

日時:2026 年 8 月 3 日(月)14:00～17:50

場所:ハイブリッド開催(日本教育会館中会議室＋オンライン配信※トークセッションまで)

主催:エコモ財団

[https://mm-education.jp/2nd\\_seminar.html](https://mm-education.jp/2nd_seminar.html)

### ●海洋都市横浜うみ博 2026

日程:2026 年 8 月 8 日(土)～9 日(日)10:00～17:00

場所: 横浜市役所アトリウム・日本丸メモリアルパーク・大さん橋ふ頭周辺

主催:海洋都市横浜うみ協議会

<https://umihaku.jp/>

### ●九都県市サステナブルエネルギーツアー

日程 2026 年8月 13 日(木)、14 日(金)、19 日(水)、21 日(金)

場所: 東京ビッグサイト 西 1～4 ホール

主催: 令和8年度九都県市サステナブルエネルギーツアー事務局

<https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000001964.000013670.html>

●第 21 回日本モビリティ・マネジメント会議(JCOMM)

日時:2026 年 9 月 4 日(金)、5 日(土)

場所:新潟県湯沢町湯沢カルチャーセンター12

主催:(一社)日本モビリティ・マネジメント会議

<https://www.jcomm.or.jp/convention/>

●鉄道フェスティバル in 東北

日時:2026 年 10 月 4 日(水)10:00~15:00

場所:JR 貨物・仙台貨物ターミナル駅(旧宮城野駅)構内

主催:東北運輸局

[https://www.tb.mlit.go.jp/tohoku/00001\\_00592.html](https://www.tb.mlit.go.jp/tohoku/00001_00592.html)

●第 11 回おでかけ交通博 2026 in あきた

日時:2026 年 10 月 8 日(木) 10:30~12:30、13:30~17:30

場所:ANA クラウンプラザホテル秋田(シリウス)

主催:東北運輸局

<https://www.tb.mlit.go.jp/tohoku/ks/newpage/ks-odekake-kaisai.html>

●Japan Mobility Show Bizweek 2026(ジャパンモビリティショー ビズウィーク 2026)

日時:2026 年 10 月 13 日(火)~10 月 16 日(金)10:00~17:00

会場:幕張メッセ 国際展示場 展示ホール

主催:一般社団法人日本自動車工業会(JAMA)

<https://www.japan-mobility-show.com/>

---

## 7. その他

- 「グリーン経営認証」に関する情報は、専用ホームページへ

<https://www.green-m.jp>

- 総合的な交通体系を目指して総合交通メールマガジンを発行しています！【国土交通省】

[https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/seisakutokatsu\\_soukou\\_tk\\_000005.html](https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/seisakutokatsu_soukou_tk_000005.html)

- 交通環境学習(モビリティ・マネジメント教育)メールマガジンを発行しています！【エコモ財団】

<https://mm-education.jp/mailmagazine.html>

- 環境的に持続可能な交通(EST)メールマガジンを発行しています！【EST 普及推進委員会事務局(エコモ財団)】

<https://www.estfukyu.jp/mailmagazine/>

- グリーンスローモビリティに関する情報を掲載しています！【エコモ財団】

[https://www.ecomo.or.jp/environment/gsm/gsm\\_top.html](https://www.ecomo.or.jp/environment/gsm/gsm_top.html)

- 「運輸・交通と環境」を発行しています！

(日本語版)【国土交通省監修・エコモ財団発行】

<https://www.ecomo.or.jp/environment/unyukotsutokankyau/index.html>

(英語版)【エコモ財団発行】

<https://www.ecomo.or.jp/english/tej.html>

- エコ通勤・職場モビリティ・マネジメントをはじめとするモビリティ・マネジメントについての各種情報を掲載しています！【一般社団法人日本モビリティ・マネジメント会議(JCOMM)】

<https://www.jcomm.or.jp/>

- 記事募集中！【事務局】

本メールマガジンへの掲載記事を募集中です。

エコ通勤あるいは職場モビリティ・マネジメント、さらにはそれらと広く関連するテーマ(地域公共交通活性化、徒歩、自転車、地域モビリティ確保など)での取り組みや話題、催し物の案内等を事務局までお寄せください。 → E-mail: [ecommuters-news@ecomomo.or.jp](mailto:ecommuters-news@ecomomo.or.jp) (担当: 内藤)

---

発行: エコ通勤優良事業所認証制度事務局

(国土交通省総合政策局大臣官房参事官(交通産業)及び  
公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団(エコモ財団))

エコ通勤ポータルサイト: [https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/transport/sosei\\_transport\\_tk\\_000073.html](https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/transport/sosei_transport_tk_000073.html)

認証制度 HP: [https://www.ecomo.or.jp/environment/ecommuters/ecommuters\\_top.html](https://www.ecomo.or.jp/environment/ecommuters/ecommuters_top.html)

<お問い合わせ先> エコ通勤優良事業所認証制度 事務局 メールマガジン配信担当

(公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団) 担当 内藤

E-mail: [ecommuters-news@ecomomo.or.jp](mailto:ecommuters-news@ecomomo.or.jp) TEL: 03-5844-6268 FAX: 03-5844-6294

バックナンバー閲覧: <https://www.ecomo.or.jp/environment/ecommuters/mailmagazine.html>

※ 配信先の新規登録・変更希望の場合は、登録事業所名、配信先担当者の所属部署、役職、氏名、E-mail をお知らせください。ただし、対象は認証登録事業所です。